事業番号	10　05　02

事業改善シート（R2年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	信州ジビエ総合振興対策事業	部局	林務部	課・室	鳥獣対策・ジビエ振興室
		実施期間	H16 ～	E-mail	choju@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○野生鳥獣による農林業等への被害はここ10年程連続して減少しているが、依然として深刻な状態 （H30年度 農林業被害額：7億9千5百万円） ○ニホンジカの捕獲頭数が増える中、ジビエの需要量の拡大が課題 （H29年度 ニホンジカ捕獲頭数26,250頭、利用頭数3,256頭、利用率12.4%）	R2年度予算額	11,384 千円
		職員数	1.00 人
目指す姿	野生鳥獣による農林業被害の軽減を図るため、被害防除や捕獲等の対策と併せ、捕獲した個体を地域の有用な資源として活用を進め、民間との協働により、信州ジビエをビジネスとして定着させるための総合的な振興を図り、農山村の活性化に資する。 （主な実施内容：信州ジビエの生産及び流通の体制整備）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		H30年度	R元年度	R2要求	R2予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	14,188	16,957	11,384	11,384
	補正予算	−1,986	−9,636		
	合計（A）	12,202	7,321	11,384	11,384
Aの財源	一般財源	6,141	2,282	2,297	2,297
	県　債				
	国庫支出金	5,641	5,039	9,087	9,087
	その他	420	0	0	0
決　算　額（B）		9,863			
概算人件費	職員数（人）	2	1	1	1
	概算人件費（C）	16,204	8,102	8,102	8,102
概算事業費（B（A）+C）		26,067	15,423	19,486	19,486

指標及びその達成状況

No	成果指標	H30年度末	R元年度末（見込）	R2年度 目標値	R2年度 成果	R2年度 達成状況
①	ニホンジカ食肉生産量	27トン	27.5トン	28トン		

成果指標設定理由	食肉の利用状況により施策の進捗が評価できるため

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	要求どおり

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	R2年度　実施内容（予定）	職員数（人）	R元年度（当初）	R2年度（要求）	R2年度（予算案）
1	信州ジビエ総合振興対策事業	安全で良質なジビエの安定的供給と消費に向け、捕獲から消費に至る過程の課題を解消し、総合的に信州ジビエの振興を図る。	1.00	16,957	11,384	11,384
		合計	1.00	16,957	11,384	11,384

事　業　改　善　シ　ー　ト　附　表

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事業番号	事　業　名	部局	課・室
10 05 02	信州ジビエ総合振興対策事業	林務部	鳥獣対策・ジビエ振興室

細事業No	細事業名	項目	実施方法	Ｒ２年度　実施内容（予定）	Ｒ２年度　実施内容（実績）	Ｒ元年度実施状況	H30年度	R元年度	Ｒ２年度			
							当初（千円）	当初（千円）	要求（千円）	当初（千円）	補正（千円）	決算（千円）
1	信州ジビエ総合振興対策事業	信州ジビエ生産体制整備	交付金	捕獲・搬送・解体加工まで良質なジビエ生産に必要な施設整備と販路開拓等の必要経費を支援			0	7,612	4,700	4,700		
1	信州ジビエ総合振興対策事業	信州ジビエ流通体制整備	直接	信州ジビエの需要増加や安定的な市場流通に向けて、ジビエ流通・消費の専門家を通じ情報収集活動を実施する			4,611	4,387	4,387	4,387		
1	信州ジビエ総合振興対策事業	信州ジビエ活用促進	直接	安全なジビエを提供するための放射性物質検査及び日本ジビエ振興協会を通じたジビエの国内動向に関する情報収集活動を実施する			2,115	2,232	2,297	2,297		
1	信州ジビエ総合振興対策事業	信州ジビエ活用促進	委託	信州ジビエの観光コンテンツ確立と県内におけるジビエ消費の流れの定着のためのプロモーション活動と普及啓発ツールの作成			7,462	2,726	0	0		
合　　計							14,188	16,957	11,384	11,384	0	0